

# アンゲリア



「アンゲリア」はギリシャ語で「ニュース・伝言・メッセージ」という意味です。

国立大学法人岐阜大学  
教養教育推進センター



教養教育推進センター長 古田 善伯

## 「キャンパスライフを楽しみながら高度な専門的職業人としての力量をアップしよう」

岐阜大学は、教養のある高度な専門的職業人を養成することを目的として、様々な教育活動を進めています。高度な専門的職業人として社会で独り立ちして活躍するためには、大学在学中に専門的な知識・技能の修得だけでなく、コミュニケーション能力、論理的思考力、問題解決力、チームワーク、リーダーシップ等の力量向上、そして自立と責任のある行動が求められます。これらの能力は「学士力」とか「社会人基礎力」として総称されていますが、これらの能力は大学の授業以外にも、課外活動、ボランティア活動等を行うことにより総合的に修得されると考えています。

本学には、課外活動として運動系サークルや文科系サークルが多数あり、そのための施設も充実しているので、自分の好みに合うサークルに加入して自分の能力を大いに発揮し、コミュニケーション能力、チームワーク、リーダーシップ等の能力を修得してください。

また、大学の外で行われている様々なボランティア活動にも積極的に参加してもらいたいと思います。大学の生活は授業以外にも多様な経験ができることですので、岐阜大学のキャンパスライフを楽しみながら、高度な専門的職業人としての能力を高めて社会で活躍してください。

## AIMS Tips

“Tips”とは、コンピュータやソフトウェアなどを利用する上で役立つ「豆知識」や「小技」のことです。今後数回に亘って連載していきます。

No.2

### 掲示板について

#### 掲示板

Web掲示板は、インターネットのサービスの一つとして提供されている仕組みの一つです。私たちは、Web掲示板にメッセージを書き込み、Webページとして公開したり、意見交換等を行うことができます。AIMS-Gifuにも、コースごとに掲示板が用意されています。

AIMS-Gifuの掲示板の目的として、受講者どうし、また、指導教員と受講者との間でのメッセージのやりとりや、レポート等の提出などがあげられます。筆者の担当する講義に、受講者数が70名程度のものであります。このような講義においても、講義内容の質問などに極力個別に対応できるよう努力をしていますが、人数の都合上困難なこともあります。このような場合、受講者のみなさんから掲示板を介して質問や意見を述べてもらうことで、コミュニケーションの機会をより高められます。また、受講者間のコミュニケーションもより向上することが期待できます。

AIMS-Gifuでは、掲示板を利用するにあたっての用語があります。

**掲 示 板:** コースごとに存在するWeb掲示板です。コース内の左のボタンから選択します。

**フォーラム:** 掲示板の中にある、テーマごとのまとまりです。通常、指導教員によって作成されます。

**スレッド:** フォーラム内で作成される話題ごとのメッセージがつながったものです。

あるメッセージに返信することにより次々と伸びてゆきます。

受講者がスレッドを新たに作成することができる場合もあります。

**メッセージ:** 利用者が投稿する個々の話題の内容です。文字だけのメッセージだけでなく、画像やファイル添付を行える場合もあります。

#### メッセージを読む

コースに入り、左の「掲示板」ボタンをクリックします(A)。このとき、フォーラムのタイトル(B)とともに、フォーラム内の総投稿数(C)、未読の投稿(D)、総参加者(E)が表示されます。それぞれ、投稿されているメッセージの総数、そのうち自分が読んでいないメッセージの数、投稿した利用者の数が表示されます。



右のフォーラムのタイトルをクリックします。このとき、スレッドのリスト(F)とともに、それぞれのスレッドの未読の投稿数(G)、総投稿数(H)などが表示されます。

スレッドのタイトル(I)をクリックします。スレッド内のメッセージのリスト(J)が、返信された状況に応じて表示されます。

メッセージのタイトル(K)をクリックすると下部(L)にメッセージが表示されます。同時に、メッセージが読まれた回数の合計(M)、自分が読んだ回数(N)などが表示されます。

メッセージ欄右上部の「前の投稿」(N)または「次の投稿」(O)をクリックすると、スレッド内の前後のメッセージに移動できます。

なお、フォーラムあるいはスレッドへの購読が許可されている場合、フォーラムやスレッドに投稿があったときにメールで通知してくれる機能があります。購読の設定を有効(P)にしておくと、メッセージの投稿があったことをAIMS-Gifuにログインすることなくメールで知ることができるので便利です。

#### メッセージへの返信

投稿されているメッセージを上記の手順で表示します。

返信ボタン(Q)をクリックします。

件名(R)、メッセージ(S)を入力します。件名は自動的に「返信: (元の件名)」のようになりますが、必要に応じて変更してください。使用するWebブラウザにより、メッセージ欄にはビジュアルテキストボックス(T)を使用できます。簡易的なワードプロセッサのように、文字等を装飾することができます。

必要に応じて、ファイルを添付します。「ファイルの添付」(U)をクリックし、自分のコンピュータのファイルを選択してください。選択するファイルの間違えたり、あまり大きなファイルを添付しないようにしましょう。

「送信」(V)をクリックすると、記入した内容と添付ファイルで投稿されます。「送信」をクリックする前に、内容と添付ファイルに間違いがないかどうか確認してください。設定によっては、一度投稿した内容があとで変更できないこともありますので中止してください。すぐに送信せず、記入途中でいったん保存しておきたい場合は「保存」(W)をクリックします。この場合は送信されません。あとで必ず送信しておきましょう。

#### おわりに

コミュニケーションの活発な掲示板は、そのものが魅力的なコンテンツです。利用者であるあなた自身が、利用者の一員として積極的に参加してください。不明な点がある場合には、総合情報メディアセンター・松原(e-mail: masa-aims\_support@gifu-u.ac.jp)まで遠慮なくお尋ねください。

#### 編集後記

平成21年(2009年)度最後のアンゲリアをお届けします。この3月末でセンターの兼任職を解かれますので、私にとっても最後の「編集後記」となります。そこで、大きな課題をひとつ。教養ある社会人とはどういう人を指すのでしょうか。大学で学ぶ教養とは何なのでしょう。

これらの問いは、大学にとって永遠の課題ではありますが、簡便に答えるなら次のようになると思います。教養教育とは各学部で展開される専門教育を「補完」するものであると。つまり、専門教育だけでは学べない分野や学問を教養教育が担うのであって、専門の基礎や汎用的スキル教育を第一義的に指すのではないのです。理系の学部がほとんどの岐阜大学にあっては、人間や社会に関するより広くて深い理解を促す分野、つまり、人文学や社会科学が教養教育の大きな柱となります。

たとえば、医者として社会で活躍することを思い浮かべてみましょう。先進的な医学知識や高度な診療技術を身に付けるだけでなく、今の社会の状況や人間の人生の諸相、社会の問題点や人間の苦悩などに理解が及ばなかったら、その活躍はすいぶん片落ちのものとなることお分かりですね。どうか皆さん、人間や社会のことに少しでも理解を深め、教養ある人間となってください。

編集責任・教養教育推進センター 副センター長 中川 一雄

